

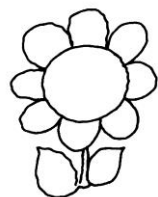
# 全国地方別交流会

6月17日・18日の2日間にわたって全商連の全国地方別交流会が開催され、近畿の各民商から476名が参加し、要求運動・組織建設・婦人部活動・青年部活動など、交流しました。吹田からは工藤会長、桑島副会長、岡崎副会長、吉田事務局長が参加しました。

## 工藤会長

全商連第3回地方別活動交流会に、17日18日参加してきました。この交流会に向けて、長い間、目標達成ができていない商工新聞読者拡大を15名必ずやるという三役会の決定に協力していただいた役員、会員の皆様、本当にご苦勞様でした。

「民商の値打ちを確信に旺盛な要求運動をする」ことが提起されました。色々な報告がありました。吹田民商の今総会での方針にある、相談活動と組織建設の一体化が吹田の運動の活動の土台になるように挑戦していくという事を、再確認した交流会でした。出来るところから班会を意識して、開催する努力をいたしましょう。



## 桑島副会長

安倍政権による、憲法違反の共謀罪を議会のルールを破って強行された情勢のもとで開催されました。桜美林大学の藤田先生は、安倍政権のもとでの新自由主義は本来のものではなく、国家主義と新自由主義が結合したものの、国家主導で特区を利用、加計学園に便宜を図るなど腐敗の根になるとの指摘は今の情勢にマッチしてよかった。

分散会では、会員の減少に歯止めをかける取り組みが紹介され、京商連の拡大リレーや双六、納税条件など制裁行政ではなく可能性を生かす地域循環型の運動を強めることが大事。その他、事務局員と役員の信頼関係、婦人部が運動の支えになっているなど紹介されました。分散会では議題の幅が広すぎて、討議を深めることができず残念でした。

## 岡崎副会長

2年ぶりに開かれた地方別活動交流会・大阪会場に工藤会長、桑島副会長、吉田事務局長とともに参加してきました。1日目の全体会、2日目の分散会(8分散会に参加)を通じて、今、吹田民商が進めている「相談活動と組織建設の一体化」に確信を持って活動することだと感じました。今交流会の「報告と問題提起」の中で、読者や会員を大きく増やしている取り組みが紹介されました。印象に残ったのが沖縄県連の取り組みで、春の運動では「会員主人公の自主申告運動が権利主張の力」という構えを作り、対象業者数の5倍を上回るチラシや大量の立て看板を設置するなど大量宣伝を行っています。そうした中、沖縄・北那覇民商では、オール沖縄の戦いと結び、4年半の間に会員を1.5倍に増やし毎月2か所で相談会を開いているそうです。こうした各地域での活発な報告や発言を聞き、民商方針に自信をもって会内外に知らせていかなければと決意しているところです。最後に地方別交流会に向けての読者拡大では、多くの役員、会員の総力で目標達成できたことに感謝しています。

# 伝言板

「安倍政治を許さない!」吹田市民の会(仮称)

結成と学習のついで

6月26日(月)夜6時30分開場・7時開会  
千里山コミュニティセンター 多目的ホール  
幕引きを許すな!森友・加計学園問題を徹底追及!  
お話・木村真さん(豊中市会議員・森友学園問題を告発)

## 住民税・国税分納相談会

6月27日(火) 昼2時 吹田市役所ロビー集合  
国保料の相談はありません

## なんでも相談会

7月3日(月) 夜7時から9時 豊一地区公民館  
会員の皆さんも相談できます。また、お知り合いの方で相談のある方を一緒に連れ下さい。

## 国民健康保険料の減免相談会

7月4日(火) 昼1時  
受付開始12時50分 抽選開始12時55分

相談順は班会・支部集会の参加者優先の抽選方式です。  
受付開始より15分以上前に来場しないでください。  
車での来場はご遠慮ください。

**保険料を分納中の方の相談は8月9日になります。**

## 「倉敷民商3人の無罪を勝ち取る大阪の会」第3回総会

7月6日(木) 夜7時 大阪クリスチャンセンター  
《特別講演》「瀬屋判決の不当性と安倍・弾圧政権とのたたかい」 鶴見 祐策 弁護士  
裁判の当事者3人も来られます。成功させ激励しましょう。

## 記帳講習会・弥生会計講習会

7月7日(金)・21日(金)・28日(金) 昼2時  
7日は記帳の基礎の講習を行います。弥生会計以外の方もご参加ください。21日、28日は、請求書・領収書・銀行通帳などから記帳を行いますので、資料をご持参ください。

## 映画「日本と再生」上映会&野党によるトークセッション

7月8日(土) 夜6時30分  
千里市民センター2F大ホール(南千里)  
原発問題、再生可能エネルギーについて語り合います。  
日本共産党・自由党・社民党・新社会党・緑の党・司会が  
民進党・乃木さん

## 国民健康保険

# 大阪府統一化反対の署名を

## 広めましょう!

来年度から国保が都道府県単位化に移行するにあたり、大阪府は保険料率や減免基準の「府内統一化」を目指しています。統一化になれば、「①保険料が大幅に値上げられる。②減免制度も縮小される。③財産調査や差し押さえなど徴収が強化される。」こととなります。  
班会や支部集会に参加して皆さんで話し合い、署名を大きく広めましょう。